

ぼくたちは生きている。
悲劇のすぐそばで。

 **Golden Bear 66th Internationale Filmfestspiele Berlin** **第66回ベルリン国際映画祭金熊賞〈グランプリ〉**
エキュメニカル審査員賞／アムネステイ・インターナショナル賞／ベルリーナー・モルゲンポスト紙読者審査員賞

 **第89回アカデミー賞外国語映画賞イタリア代表**

第10回 シネマ・アイオナズ アンフォゲッタブルズ賞
第32回 国際ドキュメンタリー協会賞 撮影賞
第29回 ヨーロッパ映画賞 ドキュメンタリー賞
第56回 イタリアゴールデングローブ賞 大賞
第7回 パリ国際映画祭 編集賞
第70回 ナストロ・ダルジエンツ賞 特別ドキュメンタリー賞
第21回 カプリ・サウンド国際映画祭 年間最優秀ヨーロッパ映画賞
第31回 チャック・ドーロ 最優秀編集賞



「ローマ環状線、めぐりゆく人生たち」

ジャンフランコ・ロージ監督最新作

海は燃えている

イタリア最南端の小さな島

監督・撮影：ジャンフランコ・ロージ 編集：ヤコポ・クワドリ 音響：ステファノ・グロッソ 原題：FUOCOAMMARE 2016年／イタリア＝フランス／ドキュメンタリー／114分

後援：イタリア大使館、イタリア文化会館 協力：国連難民高等弁務官（UNHCR）駐日事務所 提供：ビターズ・エンド、朝日新聞社 配給：ビターズ・エンド ©21Uroproductions_StemalEntertainment_LesFilmsIdi_ArceFilmCinema

A film by Gianfranco Rosi - Produced by 21 UNO FILM - STEMAL ENTERTAINMENT - ISTITUTO LUCE/CINECITTA - RAI CINEMA - LES FILMS D'ICI - ARTE FRANCE - This film has achieved the certification of cultural relevance and has been produced with the financial support of the directorate general for cinema - ministry of cultural heritage and activities and tourism - Story by GIANFRANCO ROSI from an idea by CARLA CATTANI - editor JACOPO QUADRI - Assistant director GIUSEPPE DEL VOLGO - Sound Design STEFANO GROSSO - Production Delegate TINA PISTOLA - Post Production Coordinator FABRIZIO FEDERICO - Line Producer DARIO ZONTA - Produced by DONATELLA PALERMO - GIANFRANCO ROSI - SERGE LALOU and CAMILLE LAEMLE - Director, Cinematographer and Sound GIANFRANCO ROSI

Rai Cinema arte+3 NEMA ARRI CMF doc LUCE CINECITTA C1 Météore

www.bitters.co.jp/umi



難民のいる世界を静かに見据える、衝撃のドキュメンタリー



第66回ベルリン国際映画祭
金熊賞〈グランプリ〉



第89回アカデミー賞
外国語映画賞イタリア代表



想像力に富み、現代を生きる私たちに必要な映画。

今すぐ見なくては!

——メルル・ストリープ (女優/第66回ベルリン国際映画祭審査員長)

Marvelous! 驚くべき映画!

——ジュリエット・ビノシュ (女優)

美しく、ミステリアス。
感動的なドキュメンタリー。

——ガーディアン

忘れることができない傑作!

——ヴァレッジ・ヴォイス

ぼくたちの海を、命をかけて渡る人たちがいる——

イタリア最南端の島、ランペドゥーサ島。12歳の少年サムエレは手作りのパチンコで遊び、海へ出る漁師、刺繍に励む老女、音楽を流すラジオDJ……島の人々はどこにでもある毎日を生きている。しかし、この島にはもうひとつの顔がある。アフリカや中東から命がけで地中海を渡る難民・移民たちの玄関口なのだ。島の生活と難民たちの悲劇は交わることなく、彼らを結ぶのは、島でたったひとりの医師のみ。島民を診察する傍ら、難民たちの死にも立ち会う。やがて、左目の弱視が見つかった少年サムエレは左目の視力を上げるために、右目を隠し矯正メガネをかける。まるで、今まで見えていなかったもうひとつの目で、未知の世界を見るように——。

ベルリン、ヴェネチアをドキュメンタリー映画で初めて制した名匠ジャンフランコ・ロージ。美しく詩情溢れる映像で世界を席卷する“静かな衝撃作!”

ランペドゥーサ島へ1年半の間移り住み、島の“真の姿”を描き出したジャンフランコ・ロージ監督。無邪気な少年サムエレの笑顔、過酷な海の旅を経て島にやって来た難民の涙……小さな島の中には死があり、そして、生がある。それぞれのストーリーが詩情溢れる映像で綴られ、その静かな衝撃が心を揺さぶる。そして、その小さな島に今の世界の姿が浮かび上がってくる。本作は2016年ベルリン国際映画祭で金熊賞を獲得。ロージ監督は前作『ローマ環状線、めぐりゆく人生たち』でのヴェネチア国際映画祭金獅子賞に続き、二作連続、ドキュメンタリー初の世界三大映画祭最高賞受賞という快挙を成し遂げた。ベルリン国際映画祭の審査員長だったメルル・ストリープは「この映画が世界中で公開されるためならどんなことでもする」と応援し、当時のイタリア首相マッテオ・レンツィもEU首脳会談で「人々を数ではなくひとりひとりの人間として描いている。この映画を観たら違った世界の見方ができるはず」と、DVDを全首脳に手渡した。

そして、アカデミー賞®外国語映画賞イタリア代表に選出され、初の外国語映画賞・ドキュメンタリー賞Wノミネートも濃厚と世界中を席卷している。



ランペドゥーサ島

地中海のシチリア島南方にあるイタリア領最南端の島。面積は20.2km²(鹿児島県与論島20.47km²)。船が浮いて見えるほど美しい海でも有名な観光地である一方、島の人口約5500人に対して、年間5万人を超える難民・移民がやってくる。



海は燃えている
イタリア最南端の小さな島

監督:ジャンフランコ・ロージ(『ローマ環状線、めぐりゆく人生たち』) 原題:FUOCOAMMARE / 2016年 / イタリア=フランス / 114分
後援:イタリア大使館、イタリア文化会館、協力:国連難民高等弁務官 (UNHCR) 駐日事務所
提供:ピタース・エンド、朝日新聞社 配給:ピタース・エンド ©21Unoproducts, Stenaleentertainment, Lesfilinsdici, ArtefrancCinema
www.bitters.co.jp/umi f www.facebook.com/umiwamoeteiru @umiwamoeteiru

9/2 sat - 9/8 fri
海は燃えている
イタリア最南端の小さな島

10:30 / 14:30 / 18:30 DCP上映

名匠ケン・ローチが(今、だからこそ)全世界に伝えたいメッセージ。—人生は変えられる。隣の誰かを助けるだけで。—
わたしは、
ダニエル・ブレイク

12:35 / 16:35 / 20:35 DCP上映

監督 ケン・ローチ
出演 デイヴ・ジョーンズ
ヘイリー・スクワイアーズ
(2016年 イギリス/フランス/ベルギー 100分)

早稲田松竹
03(3200)8968